

■中国：太陽光パネル生産企業、増産に向け浙江省に100億円超を新規投資

太陽光パネル生産中堅会社の横店東磁は2019年8月22日、地元の浙江省東陽市に大規模な工場を新たに建設する方針を発表した。総投資額は7億2,000万元（約108億円）にのぼり、年内にも着工する予定である。新工場では、高性能単結晶シリコン型ソーラーパネルを生産する予定で、生産規模は年間160万kWと見られる。同社は磁性材料やソーラーモジュールを中心に研究開発・生産・販売を行っているが、最近では新エネルギー車向けの製品開発も実施している。